



うえき



平成25年

3

月号

第34号

発行：植木町合併特例区協議会 熊本市北区植木町岩野 238-1 ☎272-1111

ホームページ：<http://www.uekimachitokureiku.hinokuni-net.jp/>



ようこそ、山本小へ

2月13日山本小学校の自主研究発表会がありました。全校児童76名が城ノ越太鼓の軽快なパチさばきを披露し、皆さま方をお迎えしました。

第一回 合併特例区協議会

1月21日報告3件について審議しました。主な内容は次のとおりです。

○熊本市北区まちづくりビジョンについて

北区の現状と課題を踏まえて目指す区の姿と基本方針について説明がありました。



▲協議会開催風景

第二回 合併特例区協議会

2月5日報告2件について審議しました。主な内容は次のとおりです。

○平成24年度植木町合併特例区一般会計補正予算(第1号)について

第1条は、歳入歳出予算の総額それぞれ1,965千円(印刷製本費他)を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ99,369千円とするものでした。

○平成25年度植木町合併特例区一般会計当初予算について

第1条は、歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ98,901千円と定めるものでした。主な項目は、一般管理費、地域振興費等です。審議の結果いずれも同意いたしました。



▲協議会開催風景

部会活動報告

福祉教育部会

児童育成クラブ(学童保育)の現状

1月8日、青少年育成課長及び担当者より植木地域における児童育成クラブについて話を聞きました。

旧熊本市には、73ヶ所のクラブがあるが、全て専用施設か空き教室、地域コミュニティセンターを使って市の直営で行われています。

植木地域では、公設民営や民設民営(私立保育園運営)がほとんどであり、今後、市の直営(旧熊本市)に移行した方が良いのか質問も出しましたが、双方に一長一短があり、各クラブでの判断が必要とのこと、長所、短所を把握して決めて欲しいとのことでした。

公営になると事務的な負担軽減と指導者への講習等があつており、民営の指導者にも講習への参加を呼びかけているとのことでした。また、施設については、田原、山本が完成し、現在、田底が建設中です。今後、空き教室等を見ながら専用施設の建設を進めていくとのことでした。開設時間等の課題もあり、当部会も各クラブとともに課題解決に取り組んでまいります。



▲建設中の田底児童育成クラブ

コミュニティ部会

地域の足を守ります

1月21日に部会を開催し、熊本市が検討を進めている公共交通空白・不便地域等に対応した「コミュニティ交通の導入計画」について説明を受けました。

市では、公共交通が利用しにくい地域を二つに区分して「コミュニティ交通の整備を行う計画が進められています。」

植木地域では、田底、吉松、田原、山本、山東、菱形校区の一部が公共交通空白地域となるため、一日も早い制度の導入が望まれます。

(1) 公共交通空白地域	(2) 公共交通不便地域
<ul style="list-style-type: none"> バス停や駅から半径1km以上離れた地域 運行路線は、バス路線のように定められた路線で最寄りのバス停や駅に接続します。病院施設等への経由も考慮します。 運行方式は運行ダイヤを設定し、事前予約があつた場合にのみ運行を行うデマンド運行、運行車両は小型タクシーなどです。 補助制度は、行政が運行事業者に対して補助します。地域の皆様は利用の際に利用料金を支払います。 	<ul style="list-style-type: none"> バス停や駅から半径500m以上1km未満の地域 運行路線は、公共交通空白地域の考え方を基本とし、地域のニーズに応じて弾力的な運用が可能です。 運行方式は、定期運行やデマンド運行、運行車両はマイクロバス、ワゴン車、タクシーなど、地域のニーズに応じて地域が選択します。 地域が主体となって取り組み、行政が地域に対して補助します。地域の皆様は運行費用の30%以上(経過措置あり)を、利用料金等(地域拠出や協賛金含む)で確保します。

地域振興部会

農業の難しさ・大切さを改めて実感！

1月24日の部会は、植木町の農業について、改めて実情を知ることが大切であるという観点から、菱形の藤井良一農業同友会会長、先進農家である亀甲の緒方良博氏、農業振興課長の3名から講話をしてもらいました。緒方氏は、人生を楽しみ、「2世代家族」でゆとりある農業経営という目標にしての経営は素晴らしい、農林水産大臣賞を受賞された内容にふさわしいものと思いました。

藤井氏からは農業における多くの課題を指摘され、課長からは最近の北区の農業振興課の業務と植木農産物の駅(仮称)の進捗状況の報告がありました。

農業、大変さは、衆知のことですが、今回の部会での講話や意見交換の中で、経営の創意工夫の大切さや課題解決の難しさが痛感されました。国民の食の安全・確保の為に、まずはゆとりある農業が必要であること。そのためには農家個々の一層の創意工夫・努力の必要性はさることながら、当部会でも農業課題を共有し、危機感を高め支援をしていきたいと思います。



▲部会開催風景

【校区自治協トークpart4(大和地区)】

校区の代表の皆様の声を聞きたいと幸山市長が直接各校区に出向いて話し合いをする「校区自治協トーク」が開催されています。今回は、10月10日大和地区での意見交換の内容をお知らせします。

Q) 下水道整備について、浄化槽が大変古くなっているが、下水道整備計画についてお聞きしたい。

A) 平成26年度末の切替えを目指して進めている。それまでは、今の下水道処理施設を修理しながら使用していくこととなる。

下水管については、相当古くなっているので、本管と繋いだ後、順次、新しい下水管に変えていく予定である。

Q) 消防・警察署の管轄について、統一してほしい。この公民館から植木へ行く道は下り坂になっていて、車がスピードを出して危ないが、標識がない。山鹿署へ標識を立ててほしいとお願いしたが、予算がないので難しいと言われた。

A) 消防については、平成26年4月を目処に市へ統一するよう協議中である。1区1署体制を目指し、計画を進めているところである。警察署の体制については、県警では「警察署の管轄区域等を考える懇話会」を設置され、その中で、

①植木町を含む熊本市北部地域及び合志市を管轄区域とする新たな警察署を現在の3警察署に加えて政令指定都市内に設置する必要がある。

②中・長期的な展望に立てば、今後、熊本市内に所在する警察署の建て替え時期をとらえて、熊本市の行政区域に対応した警察署の整備及び管轄区域について、さらに検討することが望ましい。との意見が提案されており、これに基づき県や県警で検討されている。市としては、今後も県に働きかけていきたい。

Q) ごみ処理について、旧植木町は旧熊本市とごみ袋が違う。旧熊本市の袋で出しても収集されない。統一してほしい。

A) 旧植木町のごみ処理は、山鹿植木広域行政事務組合で行っているため、ごみ袋が異なっている。将来的には、市域一体としてやっていきたいと考えているが、山鹿市の了解も必要となってくる。

クリーンセンターの使用期間が最大6年間まで延長されたとの報道もあったが、山鹿市と協議の上、将来的には市域一体としてごみ処理ができるようにしていきたい。

Q) 旧熊本市と比較して、税金などの負担は一緒のはずだが、暮らしやすさの点で格差があるのではないかと感じる。

A) 基本的に熊本市の方が有利な場合は、合併時に熊本市に統一した。逆に旧植木町が有利な場合は、すぐに統一したものもあるが、5年間かけて統一しようと協議したものもある。

植木町独自で行われていた事業については、合併特別区事業として5年間の経過措置を設けたものもあり、合併特別区協議会の中で、その後の事業のあり方について検討し、熊本市と協議することになっている。

また上下水道整備、体力・健康づくり拠点整備、田原坂資料館、農産物の駅など、新市基本計画に位置づけられた事業を、290億円程度、平成30年度にかけて実施し、格差をかなり縮めることができると考えている。

他9件については、市ホームページに掲載中です。

『ジャズとピアノの宵』(観覧無料) Ueki Art Spa #1

【日時】3月9日(土)19:00~21:00

【会場】植木温泉 龍泉閣ロビー
(北区植木町米塚11)

【出演】

中田 博(テナーサクソ) & 松成 香織(ピアノ)
志娥 慶香(作曲・ピアノ)

【主催】植木町合併特別区

植木町文化ホール自主文化事業協会
植木温泉観光旅館組合

【共催】植木町観光協会

【問い合わせ】植木まちづくり交流室
(電話)096-272-6906



種田山頭火供養祭

【日時】3月10日(日)午前10時より

【場所】味取観音瑞泉寺

【催事】供養祭 (10:00~10:30)

講演会 演題/「山頭火と妻、咲野」
講師/ 中尾 末義 氏
(10:30~12:00)

俳句表彰(12:00~)

会場展示(13:00~)

西国三十三箇所巡礼・植木温泉へ托鉢
(13:00~14:30)

【主催】うえき・山頭火の会

【後援】味取区・植木温泉観光旅館組合
植木ライオンズクラブ

【問い合わせ】うえき・山頭火の会実行委員会
(電話)096-272-2582

3月の各種相談

各種相談	相談日	時間	場所
心配ごと相談	毎週木曜日	9:00 ~ 12:00	熊本市社会福祉協議会北区事務所
年金相談 * 予約制 272-6905	第4木曜日	10:00 ~ 15:00	北区役所2階 会議室
行政相談	3月7日(木)	13:30 ~ 16:00	北区役所1階 相談室104
巡回行政相談	3月21日(木)	13:30 ~ 16:00	植木公民館 大和分館
人権相談	第1・第3木曜日	9:00 ~ 12:00	北区役所1階 相談室104

まちのわだい



▲1月18日 植木温泉観光旅館組合新年会



▲1月22日 熊本市植木商工会新春親睦会



▲1月27日 報徳祭100周年 くまモンがやってきた！(山東小)



▲町内の各園で恒例の豆まきが行われました。
(写真は2/1菱形保育園)



▲2月7日 立志式の様子(五霊中)
(鹿南中は2/4、植木北中は2/18実施)

まちの行事予定及びお知らせ

- 3月 2日(土):第9回桃のお花見会
(午前10時~午後4時、田原坂公園近リサイクルプラザ横)
 - 3月 3日(日):第44回田原坂健康マラソン大会
 - 3月 5日(火):第3回合併特例区協議会(傍聴可)
 - 3月15日(金):学校開放日(お出かけ下さい)
 - 3月20日(水):西南の役田原坂戦没者追悼式
- ※予定は変更になることがあります。

編集後記

寒い日が続いています。昨今の国際情勢を見ると寒いのは気候ばかりではないようです。本当に寒いのは周辺諸国の動向に無頓着なことかもしれません。

ところで、合併特例区とともに当広報紙も、残すところ後2年となりました。町の諸行事を中心に内容を構成し、編集委員一同、更に読みやすい広報紙づくりに努めていかなければと思っています。今後ともよろしく願います。

嶋村 光雄